ローカル環境の設定の仕方

【Local をダウンロードする】

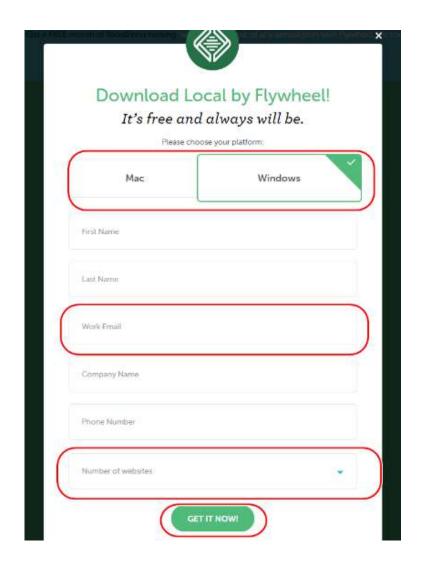
公式 HP: https://localbyflywheel.com/

ホームページにアクセスすると、下の画面が表示されるので、「FREE DOWNLOAD!」をクリックしてください。

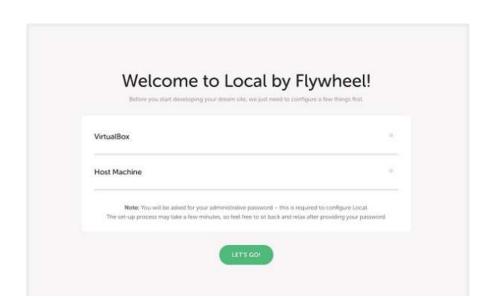


- ②「FREE DOWNLOAD!」をクリックすると、下の画面が出てきます。ここでは、下の3つだけ入力すれば OK です。
- ◇PC は Mac か Windows か
- ◇Work Email:登録メールアドレス
- ◇Number of websites:作りたいローカルサイトの数(適当で大丈夫です。)

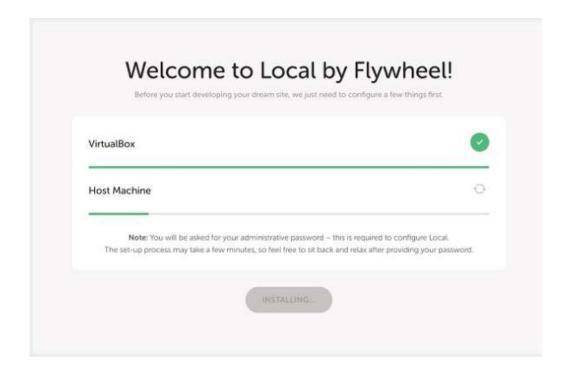
入力が完了したら、「GET IT NOW!」をクリックします。 ダウンロードが始まります。



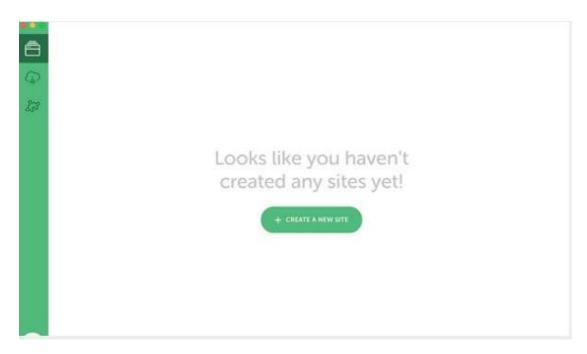
③ダウンロードが完了したら、圧縮されたフォルダを解凍して、インストールしてください。



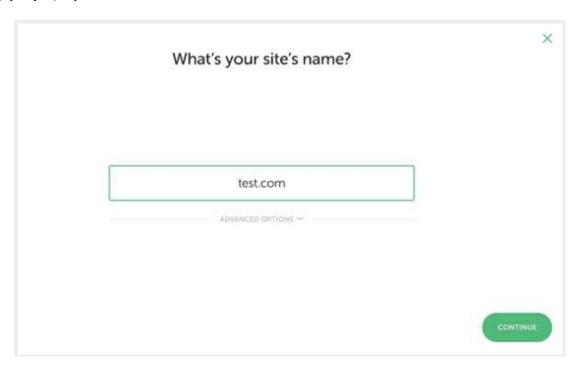
「LET'S GO!」ボタンをクリックすると、下のように環境の作成が始まります。



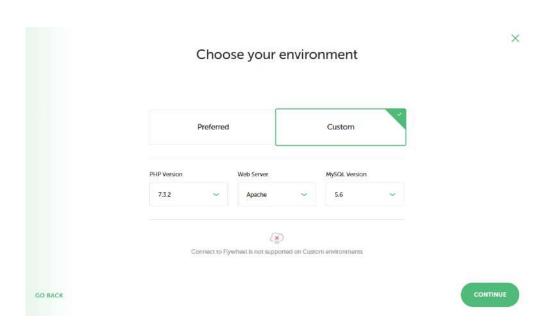
②WordPress の設定を行います。 まずは画像の「+ CREATE A NEW SITE」をクリック。



③すると、下のようにサイトの名前を入力するよう求められるので、好きな名前を入れてください。(例:HokushinSystemHP)その後 CONTINUE ボタンをクリック



④PHP、Web サーバー、MySQL のバージョン設定を行います。 Custom をクリックし、PHP を 7.3.2、Web Server を Apache、MySQL を 5.6 で設定して CONTINUE ボタンをクリック

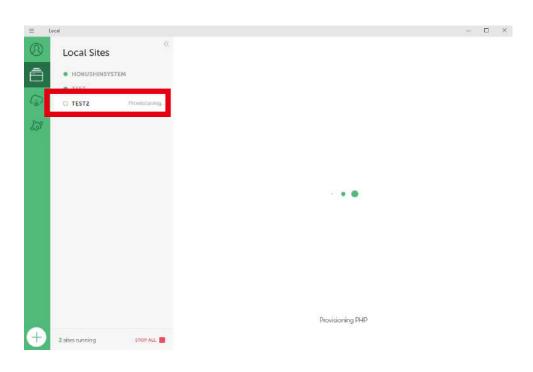


⑤WordPress のユーザー作成を行います。 Username と Password を入力し ADDSITE ボタンをクリック WordPressEmail は初期値のままで大丈夫です。

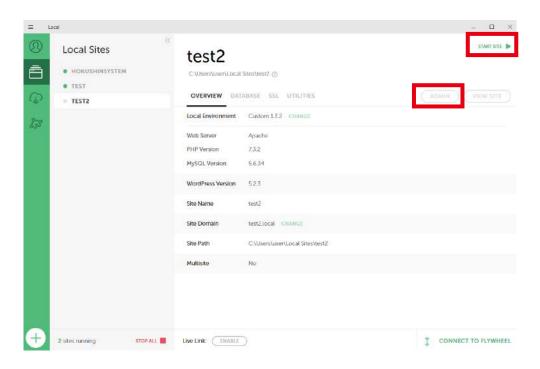


下の画面のように環境構築が始まります。

※ずっと Provisioning になっている場合は作り直しや、日を改めるとさくっと構築できることもあります。右クリックで構築中のでも削除(DELETE)することができます。



⑥構築が完了すると、下のような画面が表示されます。 右上の STARTSITE ボタンをクリックし、ADMIN ボタンで WordPress にログ インします。ログイン時のユーザーとパスワードは⑤で作成したものになり ます。



⑦先ほどの Local の画面にもどり、SitePath に書かれているフォルダの中のwp-content フォルダに Git からダウンロードしたフォルダを入れる。例: C: ~ \Local Sites\【作成したローカル環境の名前】\app\public\wp-content

wp-content の中はテンプレートしか入っていないので、次に WordPress 内のデータも更新する。

⑧WordPress の画面に戻り、プラグインタグをクリックする。 上の方にある新規追加ボタンをクリックし、All-in-One WP Migration と検索・ インストール、有効化を行う。



2019.9.6 時点だとこんな見た目です



⑨有効化すると左側に All-in-One WP Migration のタブがでてくるので、 そのタブの上をホバーし、インポートをクリック



⑩.wpress ファイルをインポートさせます。

その後、再読み込みもしくはタブなどクリックすると、WordPress のログイン画面が表示されます。このときに使うユーザーとパスワードは別紙に記載されている「テストサイト WordPress 管理画面」のものを使用してください。



⑪これで完了です。

固定ページ・メディア・プラグインなどのデータが更新されているかチェックしてください。

